

令和7年度 滝野中学校 部活動 活動方針

1. 目的

『生徒一人一人がたくましく、自立して生きる力を持った人間としての成長を図るとともに、共に生きる力を大切にできる集団づくりをねらう。』

- (1) 健やかな体と耐える力を持って、自らを鍛え、律するとともに礼儀を重んじる生徒を育成する。
- (2) 生徒の心身の全面発達を促すとともに、学年・学級・教科を越えた集団づくりをしていく。
- (3) 各運動・文化の特質と技術を習得させる。①**到達目標**、②**やや高めの目標**、③**これができたらすごいという目標**を3つ設定し、追及させる中でそのプロセスの大切さに気づかせ、自ら進んで努力していこうとする態度を養うとともに、生きる力を身に着けさせる。

2. 活動・運営等の基本的な考え方

部活動の指導にあたっては、学校教育活動の一環として行われるべきものであるとともに、人間的成長を図る上での重要性という両面を十分に配慮する。

- (1) 生徒の健康面・発達段階を十分考慮して指導にあたる。(定期的なノー部活デーの設定)
- (2) **勝利至上主義**や、選手中心の運営にならないように心掛ける。
- (3) 対話を重視し、生徒の自主性・自治的能力を育てる。
- (4) あいさつ・礼儀等生活指導面の指導にも重点を置く。

3. 具体的活動

- (1) 市内三校統一の部活動方針に則って活動する。
 - ・週当たり2日以上 of 休業日を設定する。平日及び土日等の休業日はそれぞれ1日以上設定する。
- (2) 市内校長会申し合わせ事項によって活動する。

4. 指導上の留意点（市内中学校長会、市内中体連の申し合わせによる）

- (1) 全員入部が望ましいが、希望制とする。
- (2) 練習試合の交通費やユニフォーム代等、生徒の自己負担が多くならないように配慮する。
- (3) 転・退部は望ましくない。できるだけ3年間続ける方向で指導する。ただし、やむを得ない事情がある場合は、顧問・担任の承諾を得て認める。
- (4) 学校行事中の校外クラブへの参加は欠席（事故欠）扱いとする。
- (5) 大会や練習の交通費については、PTA から一部補助がある。